

方小だより
令和7年度
校長室

笑顔いっぱい



PTA活動についてのお礼とお願ひ

2月22日（日）に開催されます方上小150周年お祝い会に向か、PTAでバザーを計画していただいております。2月2日（月）から6日（金）の間にご家庭にある不要品等をご寄付いただき、バザーの売上金を150周年お祝い会の子供たちの活動に役立てていただきたいといううれしいご提案がPTA会長様よりあり、12月17日（水）のマチコミメールでお知らせいたしました。子供たちのために保護者の皆様からご協力いただけますことに、心より感謝申し上げます。

さて、本校のPTAですが、昭和23年に発足し、77年が過ぎようとしています。PTA活動として、これまで永きにわたり交通立哨、愛校作業、補導活動、方小まつりの運営、運動会の準備等、多くのご協力をいただきました。本校の保護者の皆様は、PTA活動に大変協力的で、子供たちのためならと積極的に取り組んでくださっています。しかし、時代の流れとともに、PTA組織の運営や活動のあり方を見直す必要性が求められています。本部役員や各部の役員となると負担感もあり、毎年、役員がなかなか決まらない現状があります。これまでの文化・交通部、保育部、校外・家庭教育部の活動を見直してみると、協力いただける方を募ってできるような活動が多くあります。また、徳島市・名東郡PTA連合会にも加盟しているのですが、主な活動としましては、バレーボール、ソフトボール、卓球の大会への参加です。1月16日（金）のPTA役員会では、令和8年度の本校のPTA活動について、保護者の皆様の負担を減らし、子供たちのために積極的に活動できる組織づくりの見直しをしてはどうかという提案をさせていただきました。そして、新たな形の組織作りのためには、全保護者の皆様に説明をし、ご理解いただくことが必要だという結論に至りました。

そこで、本来ですと、2月6日（金）には、現在の3年生から5年生までの保護者の皆様にお集まりいただき、令和8年度の本部役員や各部の役員を決めていただく予定でしたが、2月6日（金）の午後7時から、全保護者の皆様を対象に、今後の方上小学校PTAについてご意見をうかがわせていただく会を開かせていただきたいと思います。今回、ご提案するPTAのあり方は、これまでの3つの部をなくし、保護者の皆様の負担軽減を第1に目指しています。本部役員として、活動してくださる方を全学年から募集、選出いただき、方小まつりのことを中心に計画していただくように考えています。徳島市・名東郡PTA連合会の球技大会参加を希望される方からも本部役員に入っていただくようになればあります。PTA会長様とも相談を進めていますが、詳しくは、6日当日にご説明させていただきます。ご多用の折ではございますが、子供たちのために保護者の皆様に無理なく参加いただき、「できる方が、できるときに、できることを」協力していただくPTA活動に変えていけたらと考えています。そして、全児童が楽しみにしていて、本校PTAの最大の活動である方小まつりの企画、運営を今後も継続していくために、よりよい組織となるよう、ご意見をお聞かせ願いたいと考えています。後日、お知らせの文書をお送りいたしますので、ご都合をつけていただき、ご参加いただけますようお願ひいたします。できれば当日に本部役員を各学年から募りたいと考えておりますので、お心づもりのほど、よろしくお願ひいたします。お知り合いの方で「一緒に役員してみたい？」とお声かけいただいて、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。



火災の避難訓練

1月13日（火）の2時間目に火災を想定しての避難訓練を行いました。家庭科室より出火していることを職員が発見し、大声やインターホンでの連絡を受け、全校放送で知らせ、運動場に避難するという訓練でした。子供たちは、真剣な表情で訓練に臨み、放送を聞いてから避難を始め、4分以内に全員の安全が確認できました。

令和6年には、徳島市で80件の火災が起こっています。また、国全体では、1日101件、14分に1件の割合で火災が起ったそうです。そして、火災により亡くなった方が1,451名にものぼります。令和7年の上半年は、前年度を上回る件数の火災が起こっているようです。避難を終えた後に子供たちにもこの話をして、「みんなにできることは、火遊びをしないこと」と伝えました。火事を起こしてしまうと、自分や家族の人生を大きく変えてしまい、取り返しがつかないことになってしまいます。火事を見つけた時には、自分で消そうとせず、大人に知らせようと話しました。



豆腐づくりの見学

1月15日（木）に、3年生が公民館で行っている豆腐づくりの見学をさせていただきました。方上公民館では、30年以上前から地域の方が集まって豆腐づくりをしています。以前はつくった豆腐を弁天市などで販売していたそうですが、現在は販売していません。大豆をミキサーにかけ、鍋で煮て、こした豆乳ににがりを入れて固め、豆腐をパックに詰めていく作業を見学しました。そして、できたてほやほやの豆腐を試食させていただきました。1口、何もつけずにとうふをそのままいただいたのですが、「おいしい！」「あまい！」という声があがりました。醤油もつけていただきましたが、とてもおいしかったです。



徳島市給食会の見学

1月16日（金）には、1年生が徳島市給食会の見学に行ってきました。徳島市内の小学校・中学校48校に給食のごはんを届けてくれています。大きな釜を通じて炊き上がってくるものすごい量のごはんに1年生は驚いていました。ごはんを炊く作業をしてくださっている方は、毎朝、午前3時から仕事をしているそうです。1日10kg入りのお米150袋、合計1,500kgのお米を毎日炊いて、4台のトラックでピストン配達していることも分かりました。また、部屋には夏休みの給食に関するポスターの入賞作品が掲示されていて、クラスの友達の作品をみんなで見ることができました。



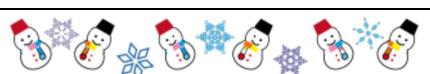
徳島市民クロスカントリー大会に向けて

1月25日（日）にワークスタッフ陸上競技場で徳島市民クロスカントリー大会が開催されます。クロスカントリー大会に向けて、1月14日（火）の放課後から練習が始まっています。本校からは、5年生、6年生の児童がエントリーをしています。

放課後の練習では、軽くジョギングをした後、1周150メートルのグラントを10周します。自分の記録更新を目指して、苦しさに負けず、がんばっています。少しでもタイムが縮められるように励ましの声をかけ合いながら、練習に取り組んでいます。



家庭科で調理実習



5年生、6年生が家庭科で調理実習をしました。子供たちは調理実習が大好きで、調理実習の時は普段以上にいきいきしていて、楽しそうにしています。

まず、5年生は「ごはんと味噌汁」の実習でした。米を洗い、鍋を使ってガスで炊きます。炊飯器を使ってごはんを炊いているご家庭がほとんどだと思いますが、中身の見える耐熱ガラスの鍋でごはんを炊きました。時間や火加減を見ながら、どのグループもおこげを作らず、おいしいごはんが炊き上がっていました。味噌汁はいりこでだしをとり、選んだ食材を入れました。

6年生は、「主菜と副菜」がテーマでした。グループごとに何のメニューにするかを相談して決め、調理をしました。卵やじやがいも、にんじん等、食材もグループによって様々です。自分たちで考えたメニューとあって、さらにやる気もアップ！グループのメンバーと協力して調理実習ができました。

5年生、6年生ともに、大変手際がよく、調理から片付けまで時間内にできました。調理中は、役割分担をして、食材を洗ったり、切ったりとそれぞれが役目を果たしていました。感心したのは後片付けです。使った食器や調理器具の洗い物やふき取り、片付けるのはもちろんのこと、水回りやガスレンジの片付けも素晴らしかったです。水回りは、水気をふき取り、小さな生ゴミがひとつも残っていない状態でした。自分たちのグループの片付けが終わると、床の掃き掃除をしたり、椅子を片付けたりしている子もいました。ぜひご家庭でも子供たちと一緒に調理をしてみてください。洗い物もとっても上手ですよ。



【5年生 ごはんと味噌汁】

【6年生 主菜・副菜】